

復興優先、原発中止！増税・衆院80削減許せない

伊那民報

発行
日本共産党
伊那市委員会
伊那市狐島3879
有線も(72)2465

おそいかかる悪政阻止へ 力を合わせましょう

日本共産党上伊那地区委員会

委員長 三澤好夫

東日本大震災と福島原発事故からまもなく一年になります。災害からの復興と放射能被害から国民を守ることが急がれます。

日本には54基もの原子炉があり、現在稼働しているのは3基です。日本共産党は、危険な原子力発電に頼らなくても、再生

可能な自然エネルギーへの転換で電力はまかなえることを提案しています。

野田総理は「財政再建」を口実に、2015年までに消費税を10%に引き上げる計画を打ち出しました。消費税が福祉や社会保障に使われたことは一度もありませんでした。

民主党は、また、衆院比例定数80削減(約56億円)を決めました。これは、少数政党を国会から締め出し、民意を封殺するものです。

「八ッ場ダム」工事の再開、F35戦闘機1機99億円するものを42機も買い入れるなどの軍事費、政党助成金約320億(年間)、原発推進費等のムダ使いをやめ、莫大な利益を上げている大企業と大金持ちに、正當に納税させるなどすれば、消費税



「TPP参加は許さない!」「今こそ原発から撤退」市議団を中心に、ねばり強く続ける共産党の宣伝行動



1/22 上伊那民商主催・社保協共催の「新春税金講演会」知れば知るほど腹が立つ野田内閣の「一体改革素案」

を引き上げる必要は全くありません。

私たちは、住民要求実現と国民を大切にするまともな政治への転換をめざし奮闘する決意です。

政治の大本を変え、国民のくらしを守るために力を合わせてがんばりましょう。

藤野やすみ 衆議院・比例区予定候補

必勝もちつき大会



藤野さん(正面)は、もちつきはじめての体験 於:民主会館前庭

地蜂

NHK朝のドラマが「おひさま」から「カーネーション」に変わり、よく友人との話題にのぼる。ドラマは戦後のドサクサを乗り越えて主人公糸子がファッションデザイナーとして目覚め、成功のきっかけをつかむところにさしかかっている▼ドラマの舞台岸和田でも、戦時中は女性や子ども達にも容赦なく爆弾が降り注がれた。彼女は夫が戦病死、余りの貧窮・ひつ迫の中で、心が凍ってその悲報にも涙さえ流せない。娘がそつと手に握らせてくれたカーネーションの花びらにほだされ、父親の墓前で号泣する▼幼なじみのけんか相手だった友人が借金で夜逃げして売春婦に身を落としているのを戦後のヤミ市で知り、身銭を切って保証人となり救い出す。そんな中、女性のおしゃれへの憧れを察知して次の時代にも目を開く。おそろくこのひたむきさに見る人は魅かれるのであろう▼しかし、日本国民のなめた苦しみの背後に、アジア二千万人余りの命を奪った加害行為の事実があったことが描かれていない。岸和田の街にもきつと多くの朝鮮の人々も暮らしていただろう。そうした事実を含めたTVドラマが求められている▼最近、伊那の街でも「大阪の維新の会に共感できる」という声を聞いた。今は日本全体がどちらの道に進もうとしているのか。本当の対決点がはぐらかされる危機的状況にあることを老若問わずもつと深く知るべき時である。ドラマに物足りなさを表明する人々が増えることが実は重要なことであらう。

ごみ減量しんな工夫は？

ー前沢けい子市議の12月議会一般質問より

☆布類の資源回収について

質問

布類の回収は、特に女性に好評である。各区の衛生担当からも、これ以上仕事が増えるのは困るとの話もあり、ごみの減量に取り組んでいる消費者の会が協力を申し出ている。布ごみの分別ボランティアなどに女性の力を借りてはどうか。また、市内の使われていない建物を、一時保管場所として利用してはどうか。

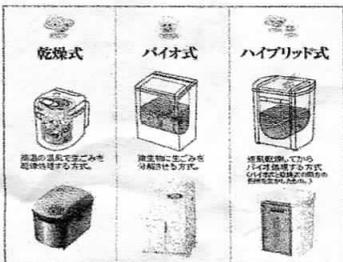
市長答弁

回収については、女性の意見を聞いて検討する。使われていない保育園などの利用については、地元との後利用についての協議があり難しいのではないかと。

☆厨芥ごみ・庭ごみのリサイクルについて

質問

土地開発公社の広い土地を利用して、コンポストを置く場所のない家庭に提供したり、



いろいろな生ごみ処理機

庭ごみの集積場所として開放してはどうか。また、生ごみ処理施設建設についての見解は。

市長答弁

生ごみ資源化については、広域連合として生ごみゼロの取り組みを始めている。駒ヶ根、下諏訪の視察も行い、中川村の先進事例もある。開発公社の土地は、企業誘致のためのものであり、廃棄物の集積場としての利用は難しい。ごみの減量化については、強力に進めていく。

☆その他の紙の減量について

質問

その他の紙の回収に専用の紙袋を作って配布しているが、捨てるための紙袋を新たに作る必要があるのか。出し方を周知し、啓発ボランティアをお願ひすればよいのではないかと。

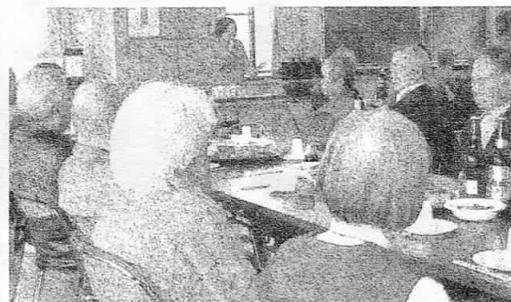
市長答弁

その他の紙の資源化は、伊那市が先進的。紙袋については、動機づけができれば不要になると考える。

ごみの減量化を進めれば、広域で一つという大型焼却炉は必要なくなりません。(編集部)

柳川ひろみ後援会新年会

1/22 中央区公民館で行なわれました。地元の区長さんをはじめ大勢の方の参加で賑わいました。



読者の声



震災募金は、当初爆発的に各地で行われましたが、今日では「ご協力」の募金箱は見かけますが、何か物さみしさを感じます。そうした中で、「震災募金は共産党へ託すのが最も安心」と福島区のSさんが新聞代に添えて募金をくださいました。「被災地の方々を思えば、まだまだ暮らしは大変なこと。できる限り協力します」と。頭が下がります。先日、日刊「赤旗」をお勧めしました。ご主人と相談しましたが、とても読みきれませんとお断りされましたが引き続きお願ひしてみたいと思います。(N・H)

党女性部の活動

初顔合わせを兼ねての会を暮れに企画。題して「クリスマスお泊り女子会」！？ 12月24日の夕方から25日の午前中にか、塩尻市の宿泊施設で

12人が参加して行いました。

食事を作って食べながら日頃思っていることや、

党活動を始めたきっかけ・今後

やってみたいことなどをざつと

ばらんに語り合いました。20代

80代までとはいえ、志を同じ

くする仲間、話し始めれば年の差なんて忘れてしまうのいいところ。

自己紹介的な話題が中心になりましたが、入党のいき

さつなどは誰もドラマチックなエピソードがあり惹き

こまれました。

次回の日程や形式は未定ですが、忙しい中でも顔を

合わせて思いをぶつけ合うことを大切に、みんなを巻き込んで楽しくにぎやかに

やっていきたいと思ひます。女性のみなさん、ぜひ次回

は一緒に！ (M・T)



本音で語って 女性のパワーで世直しを！

上伊那地区新春党旗開き

予想される総選挙に向けて、必勝の決意を固めました。(1/7伊那市内)



補助金全額返還要求はあたりまえ

NECライティング優良訴訟に寄せられた市民の声より

◇この問題では、補助金全額の返還を求めるのは当然のことと思います。

が、それ以前に、地域の人材を必要としている企業、利益追求第一の大企業に、雇用確保の観点から多額の補助金を行政が出していること自体を私は知りませんでした。誰が、どのような基準で対象企業を選んでいるのでしょうか。

公金の使われ方について問題意識を持ち続けることは市民の責任だと強く思いました。(手良 Kさん)

第2回住民訴訟・長野地裁は

3月1日(木)

午後1時半

多くの方の参加を呼びかけています。詳しくは、

「市民の会」代表・市川まで

☎73-2928

◇1600万円、一割程度でお茶にごす調停では、納得いかない。

(西箕輪 Sさん)

◇たった5年で外国に行くなんて詐欺だ。補助金は全部返すのが人の道だ。市長や議員はもっと強気で取りくんで。(前原 Nさん)

◇NECラ社への補助金は、市民一人あたり2200円。店の改装で融資を頼んでも拒否された。大企業ばかり大事にするのは不公平だ。(竜西 Eさん)

民主会館

(党地区事務所)

の大掃除



有志で年末大掃除。今回は、台所・トイレ・廊下が中心。次回はお掃除もと考えています。(Y)

もう一度言いたい

「地動説」の正しさを

御園 金子友之

「影か柳か勘太郎さんかア」いまも歌われる勘太郎月夜歌がはやったのは昭和一八〇九年戦争末期のことである。その三番が「菊は栄える葵は枯れる」

菊は天皇家、葵は徳川家の紋章である。当時、詩歌の上でも「菊」を枯らした大変であった。勘太郎のふるさと伊那市に住む平岩道男さんがこれで失敗している。「菊枯れて花無き庭に風光する」この一句で特高刑事に酷くしぼられた体験を書いている(伊那毎日新聞一九八四年五月二六日)。因みに道男さんは東春近の内田かつ子さんの叔父さん。

地球が太陽の周りを回っているとする地動説を支持したため宗教裁判にかけられ、自宅に終生幽閉された、一七世紀のイタリアの学者ガリレオ・ガリレイの名誉回復問題について、先頃ローマ法王ヨハネ・パウロ二世は、当時のカトリック教会は誤っていたと一九九二年十月三十一日最終的に表明した。一六三二年の著書『天文学対話』でコペルニクスの地動説を科学的に是認したガリレオは翌年、天動説の立場をとる教会に異端者として訴追され、やむを得ず、地動説を否定したが「それでも地球は動いている」と呟いたのはあまりにも有名。パウロ二世は、知識には「啓示(神があらわし示す事)」に基づく領域と、理性の力により発見される領域の二つがあり二つの領域は相反するものではないと、自己保全に固執している。まあ、それでも破門を解かれ名誉回復したのが、なんと三五九年ぶりだったとは・・・

主任になって二年余りになるが、○主任と呼ばれた事がない。普通は○主任・○副長等と、その職務を接尾して呼んでいる。ところが同期同学歴者に比べて二十年も遅れて主任になったものだから職場の人達は、「金子主任」とは呼べないのである。小生も別に○主任等と呼ばれたくない、今更なにが主任なのだ。会社の非を口には出さず、心の中で認め「金子さん」と呼んでくれる温かい職場人に私はとり囲まれている。まわりの人達の理解が嬉しい

工具材料は時代と共に発展してきたが、中部電力は『菊の時代』と『天動説の時代』と、ちつとも変わつちやいない。今年こそ我々は会社に「地動説」の正しさを認めさせ、名誉回復を勝ち取ろう。

一九九三年正月

(中電争議を支援する会報『尊厳』への投稿文より)

随想

インターネットの功罪

上の原 北原栄一

八月に孵化したひよこが遂にけ
たたましく雄叫びを上げる様になっ
た。私になつて可愛い鶏だが近
所迷惑を心配し思い切つて解体を
決意する。そこでインターネット
で「鶏 解体」と検索してみると



親切にいねいにユーチューブの映像でいっばい解説さ
れていた。ところがだんだん見ていくうちにナチスが
ユダヤ人を虐殺している映像がいっばい出てきて驚く。
裸にされた人々、ガス室に入れられる場面、深い穴に
投げ込まれる死体。そして山と積まれた人骨。目を背
けたくなる場面ばかりである。ネットの社会ではこれ
も「解体」なのか。

と思つているときに知人からパソコンのことを教え
てと電話が入る。一寸ためらいながら「実は息子がア
ダルトサイトにつなげて9万円払えという画面が消え
なくて困っている」という。どうもこの手の悩みが多
いようで長野日報にも載つていたのを思い出す。これ
は「システムの復元」で消去できるでしょうと応えて
一件落着した。

いまやインターネットは誰でも扱えるようになった
が、いざ検索していくうちにとんでもない所に飛び込
んでいくというリスクがある。百科辞典以上に何でも
出てくるが正誤、善悪は個人で判断するしかない。

若い世代が新聞を読まず、ネットに依存する傾向に
あり、選挙動向や世論調査にも影響している。自分で
真実をつかもうとしないで他人の意見で〇×を決める
動きを危惧しているところである。

催し案内

☆前沢けい子後援会新年会

1月29日(日) 午前11時~

- ・有報堂
- ・参加費 1000円
(小学生以下無料)

連絡先 76-2391 (前沢)

☆飯島光豊後援会新年会

2月5日(日) 午後3時~

- ・渡場すこやか館
- ・参加費 1000円

連絡先 72-8487 (飯島)

☆「循環型社会を考える」見学会

2月21日(火) 8:50~15:00

- ・伊那市役所西側駐車場集合
- ・参加費 500円(昼食代別)
- ・主催 のぞみの会

問合せ・申込み 74-5826 (井口)

絵手紙



山寺

辰野よし子

お便り、情報、原稿
をお待ちしています。
どんなことでも結構で
す。発行元までお寄せ
ください。(編集部)

